

5 令和6年度各支部の活動状況（県北ブロック）

日 立 市

1 研究主題

- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実

2 事業内容

- (1) 日立市特別支援教育研究部研修会 5月2日（木）〔場所：日立特別支援学校〕
- (2) 研究協議会 6月5日（水）〔場所：日立特別支援学校〕
- (3) 難聴・言語障害教育担当者研修会 7月4日（木）〔場所：金沢小学校〕
- (4) 小・中学校夏季合同研修会 8月7日（水）
講演「特別な支援を必要とする児童生徒の生徒指導」
講師 日立特別支援学校 生徒指導主事 菊間 みゆき 先生
- (5) 県北地区知的障害教育担当者、自閉症・情緒障害教育担当者研修会
8月20日（火）〔場所：高萩市総合福祉センター〕
協議①「自立活動の効果的な指導」
協議②「情報交換」
講師 県立北茨城特別支援学校コーディネーター 椎名 幸由紀 先生
〃 小室 美歌子 先生
- (6) 小学校地区別合同学習会 7月～11月 中止
- (7) 授業研究会 9月30日（月）〔場所：日立特別支援学校〕
- (8) 中学校ふれ合い交流会 10月 中止
- (9) 日立市ふれあい作品展 11月9日（土）～11日（月）
〔場所：日立多賀市民プラザ〕
- (10) ナイストふれあいフェスティバル作品展 12月5日（木）～9日（月）
〔場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館〕
- (11) 小中学校合同学習会（卒業を祝う会）1月 〔各校で実施〕
- (12) 特別支援教育研究紀要発行 3月

3 今年度の成果

- 夏季合同研修会については、特別な支援を必要とする児童生徒に対して、特性に合わせた生徒指導の有用性について理解を深めることができた。
- 隔年で実施していた「市教育研究総合発表会」を、今年度から隔年で「授業研究会」とし、9月に実施した。実践発表により、他校の優れた指導内容について共有を図ることができた。
- 日立市ふれあい作品展は、運営委員の尽力によりたくさんの作品を出品することができ、作品を通して保護者や地域の方の特別支援教育への理解に繋がった。

常 陸 太 田 市

1 研究主題

- 一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方をめざした教育活動の推進

2 事業内容

- (1) 第1回指導法研修会 5月22日（水）〔場所：機初小学校〕

(2) 特別支援教育指導者研修会（市教委と共同開催）

〔場所：交流センターふじ、市総合福祉会館〕

講 師 高萩市教育相談室「パステル」相談支援員 乾 孝之 先生

第1回「発達障害の理解とアセスメント」 6月19日（水）

第2回「発達特性に応じた学びについて考えてみよう」 7月20日（月）

第3回「自立活動の授業づくり（演習編）」 10月25日（金）

(3) 令和6年度 県北地区知的障害教育担当者、自閉症・情緒障害教育担当者研修会

8月20日（火）〔場所：高萩市総合福祉会館〕

研究協議 「自立活動の効果的な指導」

講師指導 「自立活動の指導の工夫改善」

講 師 茨城県立北茨城特別支援学校コーディネーター

椎名美由紀先生・小室美歌子先生

(4) ナイスハートふれあいフェスティバル2024 12月6日（金）～8日（月）

〔場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館〕

(5) 第2回指導法研修会 1月24日（金）〔場所：市生涯学習センター〕

(6) 常陸太田市手をつなぐ子らの作品展 1月25日（土）～26日（日）

〔場所：市生涯学習センター〕

(7) 第3回指導法研修会 1月28日（火）〔場所：市生涯学習センター〕

3 今年度の成果

- 市教育委員会と共同開催で特別支援教育指導者研修会を3回開催できた。今年度は特別支援教育担当者以外にも、通常学級担任や養護教諭等多くの教職員が受講し、特別支援教育に関する理解を深め、教職員の資質向上につなげることができた。
- 県北地区知的障害教育担当者と自閉症・情緒障害教育担当者の研修を合同で開催した。自立活動に関する協議後に講師の助言指導をいただき大変有意義な研修となった。

高 萩 市

1 研究主題

- 一人一人の障害の状態等に応じた指導内容・方法の理解を深め、指導・支援体制の充実に努める。

2 事業内容

(1) 第1回高萩市特別支援教育研究部指導法研修会 5月8日（水）〔場所：高萩中学校〕

(2) 第2回高萩市特別支援教育研究部指導法研修会 7月25日（木）〔場所：高萩中学校〕

(3) 県北地区知的障害教育担当者、自閉症・情緒障害教育担当者研修会

8月20日（火）〔場所：高萩市総合福祉センター〕

協議①「自立活動の効果的な指導」

協議②「情報交換」

講師 茨城県立北茨城特別支援学校コーディネーター 椎名 幸由紀 先生

〃

小室 美歌子 先生

(4) 第3回高萩市特別支援教育研究部指導法研修会 9月5日（木）〔場所：高萩中学校〕

(5) 小中学校特別支援学級合同校外学習 11月15日（金）〔場所：高萩小学校体育館〕

陶芸教室、レクリエーション、ふかし芋試食（青年会議所の協力あり）

(6) 高萩市手をつなぐ子らの作品展

11月30日(土)～12月2日(月) [場所: 高萩市民体育館]

(7) ナイストふれあいフェスティバル2024

12月5日(木)～9日(月) [場所: ザ・ヒロサワ・シティ会館]

(8) 高萩市小中学校手をつなぐ親の会講演会

1月15日(水) [場所: 高萩市総合福祉センター]

講演「高萩高等学校における通級による指導(自立活動)について」

講師 茨城県立高萩高等学校 根本 陽介 先生

(9) 第4回高萩市特別支援教育研究部指導法研修会

1月15日(水) [場所: 高萩市総合福祉センター]

(10) 第5回高萩市特別支援教育研究部指導法研修会 2月6日(木) [場所: 高萩中学校]

(11) 会報「きぼう」発行 3月上旬

3 今年度の成果

- 今年度の小中学校特別支援学級合同校外学習は、高萩市青年会議所の協力を得て陶芸教室やレクリエーション、ふかし芋の試食を行い、体験が多く充実した時間になった。
- 手をつなぐ親の会講演会では、高萩高等学校の通級による指導を担当してる根本先生から高校における通級指導について具体的な話を聴くことができた。茨城県内で6校しか開設されていない高校の通級指導なので、小・中学校の担当者にとって参考になる講演内容であった。

北茨城市

1 研究主題

- 一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方をめざした教育活動の推進

2 事業内容

(1) 役員選出、事業計画作成、特別支援学級編成状況の確認 4月25日(木)

[メールにて]

(2) 令和5年度北茨城市手をつなぐ育成会 定期総会 5月24日(金)

[場所: 北茨城市民ふれあいセンター]

(3) 第1回研究協議会 6月20日(木)

[場所: 北茨城市複合防災センター]

(4) 夏季研修会 8月7日(水)

[北茨城市立磯原中学校]

研修内容 「LITARICO 教育ソフト学びプラン」の活用について

①教育支援計画・指導計画の作成

②まなび教材の授業での活用

(5) 県北地区知的障害教育担当者、自閉症・情緒障害教育担当者研修会 8月20日(火)

[場所: 高萩市総合福祉センター]

研究協議 「自立活動効果的な指導」

講師指導 「自立活動の指導の工夫・改善」

講師 茨城県立北茨城特別支援学校コーディネーター

椎名 幸由紀 先生

小室 美歌子 先生

(6) 令和6年度集合指導訪問(特別支援学級担任等授業改善研修会) 12月5日(木)

[場所: 高萩市総合福祉センター]

(7) 第2回研究協議会 11月26日(火)

[オンライン ZOOM]

- (8) ナイスハートふれあいフェスティバル2024 12月5日(木)～9日(月)
[場所:ザ・ヒロサワシティ]
- (9) 特別支援学級合同校外学習 12月6日(金)
見学先:ナイスハートふれあいフェスティバル2024(ヒロサワ・シティ会館)、水戸植物園
- (10) 手をつなぐ子らの作品展作品搬入・展示 1月15日(水) [場所:北茨城市立図書館]
- (11) 手をつなぐ子らの作品展 1月15日(水)～1月28日(火)
[場所:北茨城市立図書館]
- (12) 手をつなぐ子らの作品展搬出 1月28日(火) [場所:北茨城市立図書館]
- (13) 第3回研究協議会 [Google フォームにて反省集約]
- (13) 会報「きぼう」発行 3月中旬

3 今年度の成果

- ナイスハートふれあいフェスティバルに市内の特別支援学級設置校全てが出品することができた。児童生徒が達成感や成就感がもてる活動となった。
- 夏季研修会で、LITARICO 教育ソフト学びプランを活用して、教育支援計画、指導計画の作成の研修を行った。次年度から市内全校での LITARICO 教育ソフト学びプランが活用される。今後は、特別支援学級担当者以外の活用できるように、研修の活性化を図る。
- メールや Google フォームの活用、作品展の搬出入時の機会活用により、研究協議会の開催回数を削減することができた。今後も ICT や搬出入時を活用して、効率よく事業を進める。